

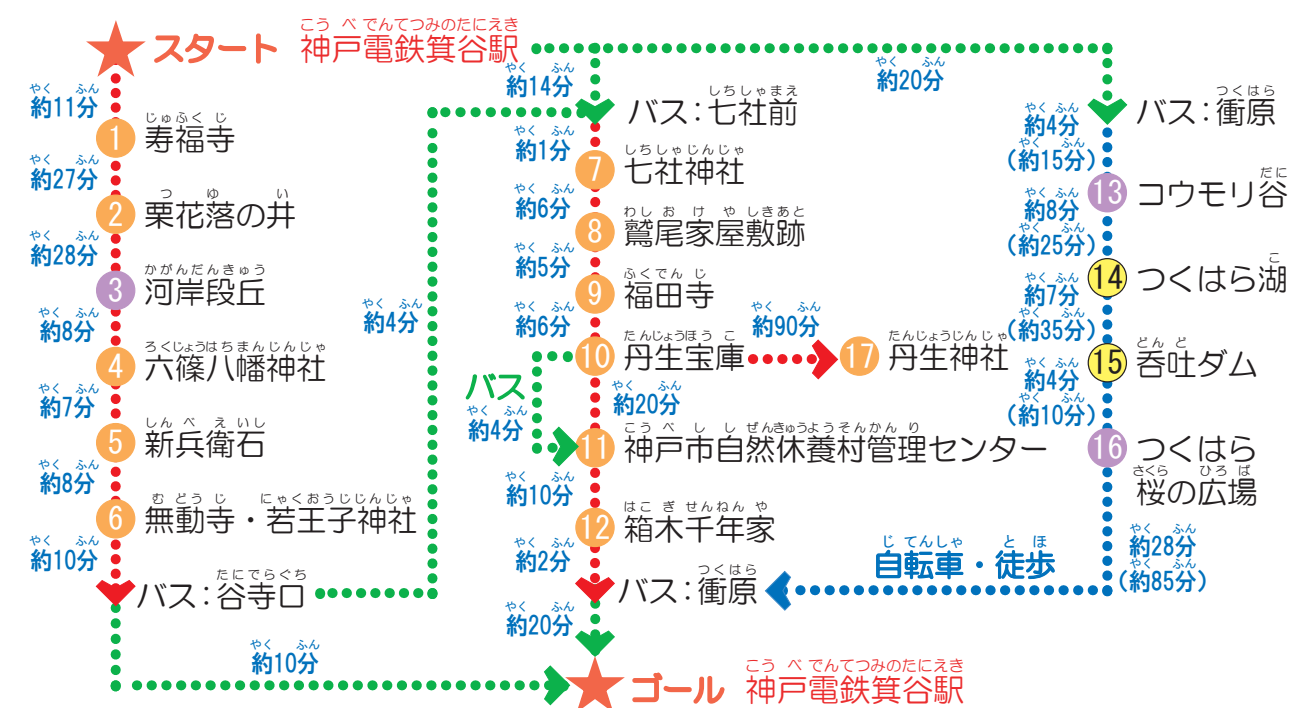
# 巡って学ぼう！

## 山田の里の歴史と伝説

私たちの住むまちにひそむ歴史を  
 物語る様々な「あかし」を散策しながら、  
 まちの成り立ちや昔の人々の生活について関心を深めてみよう！



### 散策ポイント



### マップの見方

- 【見学ポイント】**
- 「不思議」に触れる見学ポイント
  - 「素晴らしさ」を知る見学ポイント
  - 「安全」を考える見学ポイント
  - 上記3つの内2つ以上共通する見学ポイント
- 【移動手段】**
- 徒歩
  - バス
  - 自転車・徒歩
  - トイレ
- 【その他】**
- 駅
  - 鉄道
  - バス停
  - 学校

### 散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「山田川物語」のモデル散策マップです。裏面で各散策ポイントに関する情報を紹介しています。

より詳しい情報を掲載した冊子や他の散策マップ、散策しながら学習できるサブノートなどの入手先は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。

**【問い合わせ先】** 国土交通省 六甲砂防事務所  
 住所：〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
 電話：078-851-0535  
 ホームページ：http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/



# めぐって学ぼう！山田の里の歴史と伝説

## (ポイントの紹介)

実際に見学した箇所の「印」にチェックをしよう！  
印横の数字は「冊子」の関連ページです。

### 寿福寺

□ 54,58P

寿福寺は、神戸電鉄箕谷駅と谷上駅の間辺りにあり、743年に行基によって開かれた寺だとされています。明要寺と同じく豊臣秀吉により焼き打ちに合い、江戸時代以前の記録がほとんど残っていません。しかし、薬師如来像や聖観音立像など優れた仏像が残されています。



寿福寺は、丹生山を目指す修験者の中継点だったんだよ！

### 六條八幡神社

□ 54,57,63P

六條八幡神社は、山田の総鎮守社です。995年基灯法師により若宮八幡として建てられました。山田村郷土誌によると、六條判官と呼ばれていた源為義（源頼朝の祖父）が山田庄（今の神戸市北区山田町）の領主となり、左女牛八幡宮を、京都から山田庄に移して若宮八幡といっしょにお祀りしたことから、六條八幡神社と呼ばれるようになったそうです。



六條八幡神社 三重塔

### 鷲尾家屋敷跡・福田寺

□ 54,55,58,60P

現在の北神戸一帯に勢力を広げていた鷲尾党には、「鷲尾三郎伝説」が残っています。また、福田寺は、室町時代までは、鷲尾家の私寺として運営されていましたが、江戸時代に入り、一般村民の位牌を納めることもできるようになりました。



鷲尾家屋敷跡 福田寺

鷲尾三郎は、源平合戦の「一の谷の戦い」で源義経の道案内をして活躍したんだよ！

### 箱木千年家

□ 55,59P

神戸市北区山田町衝原にある、室町時代前半に建てられたとされる、現在に残っている民家としては日本最古の建物です。

開館時間：9:00～17:30（冬季は16:30まで）  
料金：大人300円 小中学生150円



庄屋 農具など

私たちのまちには、多くの史跡があるんだよ！

### 栗花落の井・新兵衛石

□ 55,60,61P

白滝姫の伝説が残る「栗花落の井」や、江戸時代、苦しんでいる農民を救った村上新兵衛を称えたとされる新兵衛石など、伝説やいい伝えに関係のある場所が山田には多く残っています。



栗花落の井 新兵衛石

私たちのまちには多くのいい伝えが残っているんだよ！

### 無動寺・若王子神社

□ 54,58,64P

無動寺は、聖徳太子が物部氏を討つための戦勝祈願として鞍作鳥に大日如来像を作らせ、勝利した後、丹生山のふもとこの地に安置したことが起源とされています。この時、寺の鎮守社として八幡宮を建てました。これが今の若王子神社となりました。毎年、2月5日に一年の安泰、豊作を祈り感謝する「シュウシ・オコナイ」の祭りがこの神社で行われます。



無動寺 若王子神社

### 丹生宝庫・丹生神社

□ 54,55,57,64P

平安時代末期、平清盛が、丹生山にあった明要寺の総鎮守として日吉山王権現を祀りました。明治元年（1868年）、神仏分離令により明要寺は廃寺となり、日吉山王社は今の丹生神社となりました。丹生宝庫には、明要寺の遺品が収められ、年に1度見ることが出来ます。



丹生宝庫 丹生神社

私たちのまちは古代から文化の栄えた場所だったんだよ！

### コウモリ谷・つくはら桜の広場

□ 19P

帝釈山地は、流紋岩や火砕岩などによる有馬層群でできています。火砕岩は火砕流によって運ばれた火山灰や軽石などが固まったものです。つくはら湖沿いの「つくはら桜の広場」や「コウモリ谷」では、巨大な流紋岩質の火砕岩などを観察することができます。



つくはら桜の広場周辺で見られる火砕岩 岩片を含んだ火砕岩

帝釈山地は流紋岩や火砕岩でできているんだよ！

### 河岸段丘

□ 18P

川に沿って片側または両側の岸が、川に向かって階段状になっている地形を、河岸段丘といいます。山田小学校付近の山田川で段丘崖を見ることができます。

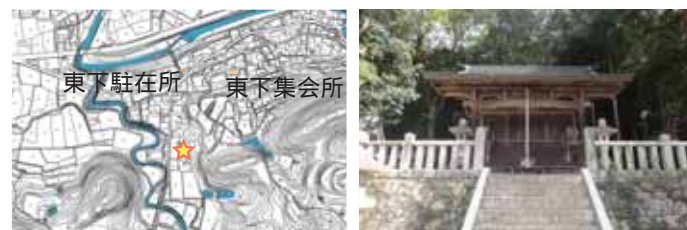


山田川のまわりは「河岸段丘」なんだ！

### 七社神社

□ 54,57P

七社神社は、国津神（地方豪族の守護神や土地の神）の代表である大国主命（七社明神）を祀った摂津国山田郷の総鎮守社でした。もとは、丹生山に祀られていましたが、明要寺を建てた時、仏教を嫌った「七社明神」は、丹生山を離れ、宮床（今の山田町西下）へ戻られました。その後、神のお告げがあり、今の雲の杜へ移されたといわれています。



東下駐在所 東下集会所

### 神戸市自然休養村管理センター（農具・民具）

□ 30P

神戸市自然休養村管理センターでは、昔の人々が使っていた、農具や民具を展示しています。



手押除草機 踏鋤 唐箕

### つくはら湖・呑吐ダム

□ 28,44,55P

つくはら湖は現在の神戸市北区山田町衝原から三木市志染町にまたがる湖で、呑吐ダムの貯水池です。呑吐ダムは、国営「東播用水農業水利事業」の一環として平成4年度（1992年度）に完成しました。



つくはら湖 呑吐ダム

呑吐ダムによって衝原の村はつくはら湖に沈んでしまったんだよ！